

豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画（案）説明会
意見・アンケート結果（但東会場）

- 開催日 2021年12月6日（月）19:00～20:00
- 会 場 但東市民センター ホール
- 出席者 参加者 30名
 教育委員会事務局 9名

■ 質疑・意見交換（要旨）

意見・質問	回 答
<p>施設一体型小中一貫校となった場合、校舎は大丈夫かと思うが、グラウンドが狭いと思う。本当に安全に教育ができるのか。</p>	<p>グラウンドについては、中学校3クラス、小学校6クラスであれば今の但東中学校の敷地でも十分であると考えている。そのうえで、安全性について防球ネット等が必要であれば検討する。</p>
<p>小中一貫校となった場合、公立の学校なので仕方ないが同質的な人材しかできないと思う。違った発想や能力が一緒になることで新しい発想が生まれると東洋大学の総長・福川先生が言っていた。</p>	<p>統合して学校が1つになると人数が増えるだけでなくたくさんの価値観を持った子どもが増えてくる。分かり合える子もいる、話し合っ分りあえたという子もいる、なんとなく分からないという子もいる、そんな集団になることが可能となる。併せて、多様な教員が集まってくる。さらに地区の皆様にも学校教育の場に入ったり、地区での取り組みにより、子どもたちも自分の知っている以外の大人と触れ合うことができる。つまり多様な世代、自分の地区だけでなく他の地区の方との交流を作ることが可能になる。限られた人数かもしれないが、学校や地域との相談の中で、多様な人や考えに触れることができるようになると考えている。</p>
<p>教育委員会の役割について調べたが、学校の設置・教員の人事・生徒の入退学・教科書、教材の決定とあった。教育委員会だより「豊岡きょういく」で、学校は、働き方改革が必要であると書いてあった。教育委員会がなぜそのように書くのかわからない。先生が忙しいのはわかっているなら、アシスタントを設けたらいいのではないか。</p>	<p>ここ数年で先生も少しずつ在校時間が減ってきたり、校務支援システムを入れたりして、業務をどんどんスリム化している。ただ、まだまだ学校全体を見るとたくさんの時間を働いている先生もいる。アシスタントをつければいいのではないかというご意見もいただいたが、例えば、特別支援学級や、普通学級で近くに大人がいる方が安心な子どもに対応する特別支援教育支援員も市の予算でつけている。少しずつ支援員も増やし</p>

意見・質問	回 答
	<p>ているが、学校の要求どおりに全部ということは難しい状態である。学校の先生自身の努力で働き方改革は進んでいるし、働き方改革をすすめながら人員の配置もやっている。</p>
<p>市にとって何が大事かという人間をつくることである。そのことに対してお金を惜しむようでは、発展性はないと思う。もっと真剣に先生を活かせるような体制をとっていただきたいという要望である。</p>	<p>ご意見を参考にさせていただく。</p>
<p>英語教育では、もっと ALT を最大限に活用してほしい。ALT が豊岡の子どもたちにネイティブな英語を話せるように、もっと時間を増やしてほしいと思う。子どもたちが英語で会話ができるようになるのが望ましい。外国語に触れる機会があれば、いろいろな能力が発達する。たまには、算数や社会なども英語で試みてはどうか。但東中学校でも英検 3 級 50 パーセントを目指すと言っているが、なかなか子どもたちが興味を持たない。</p> <p>施設一体型小中一貫校で、こども園から中学 3 年生まで ALT だけでなく、いろいろな教育の中身が考えていけると思う。但東独自のスキームを考えることも重要になると思うので、子どもたちの可能性が広がるようなことを考えてほしい。</p>	<p>施設一体型小中一貫校になれば、どんな子どもに育てるかということが重要になってくる。そこは、学校だけでなく地域ぐるみで、9 年間で子どもたちがこういうふうになるということを共有したいと考えている。</p> <p>ALT はあくまで指導補助なので、担任がいて ALT とやりとりして、ネイティブの発音を聞くという授業をしている。ALT は、1 週間同じ学校にいるわけではなく、3 つくらいの学校を掛け持ちでやっている。1 日学校にいる間は、休み時間は子どもたちと遊んだり、給食を一緒に食べたり、授業に入ったりしている。さらに去年と今年はコロナ禍でできなかったが、豊岡市では夏休みに ALT とボランティアの方で 3 日間、イングリッシュサマーキャンプもしていた。3 日間オールイングリッシュで遊んだり、ゲームしたり、プレゼンしたりしていた。コロナ禍が収まったら、ぜひ再開したいと考えている。</p>
<p>ALT は、あくまで補助教員で主体的な授業がもてないということであれば、学校や地域で ALT をどう活用すれば中学 3 年生が卒業する時には、英検 3 級どころか 2 級をとる生徒が半分いるとか、英語でディスカッションできるということを目指していかないといけない。受験の中身もどんどん変わっているなかで同じことを旧態依然としてこの場で説明されるということは残念である。</p>	<p>施設一体型小中一貫校になると、教育計画も検討できるので、英語の授業で様々な取組が可能であると考えている。</p>

意見・質問	回 答
<p>施設一体型小中一貫校というプランでそこには認定こども園も含むということだが、子どもたちが自然の中でどれだけ遊べるかで、小学校での授業態度や意欲が培われていくと思う。認定こども園を含めたカリキュラムマネジメントをして、小学校就学前の5歳児は安心して、期待を持って行けるような学校づくりをしていただきたい。国のほうでも認定こども園、幼稚園、小学校との架け橋会議が行われていることもあり、認定こども園のことも忘れずに目を向けていただきたい。</p>	<p>小学校に入学するのに不安という子どももいる。小学校体験などいろいろな取組をしている。地域からもこういった子どもを育てたいというニーズも聞きながら一体的な学校を作り上げていきたいと思うのでご協力いただきたい。</p>
<p>今、高橋地区では、運動会と文化祭を高橋小学校との共催で地域の活動として行っている。統合後、しばらく利用できるのか、活動をあきらめたほうがよいのか、可能性について教えていただきたい。地域としても2023年の行事を検討していく必要があるのではどれくらい前に教えていただけるのか。</p>	<p>学校跡地については、市長部局とも連携し、地域と十分協議したうえで、検討していく。例えば奈佐小学校の場合は、サウンディング調査といって民間事業者にどのような利活用ができるかという意見を募集した。</p> <p>早い段階で利活用が決まればよいが、すぐには事業者が見つからないことも考えられ、地域としての利用希望も考慮し、協議しながら進めていきたい。</p>
<p>前回の説明会のときに統合する学校の経営方針・ビジョンを作って示すということを言われた。高橋小学校と合橋小学校は、2年後に統合される。そういったものはいつ発表されるのか。</p> <p>これまでやってきたことをできるだけ取り入れるだけでなく、新しい学校をこうするという方針を出さないと保護者も分からないと思う。</p>	<p>前回の説明会では、施設一体型小中一貫校となったときに、特色のある但東地域ならではの教育をしていきたいという話をさせていただいた。もう少し先になるが、3つの小学校と中学校、認定こども園が一緒になり、一貫してこのような教育を目指していこうという方針となる。その中で、どういった特色ある教育課程を組んでいくかということも一緒に相談しながら検討していきたいということである。</p> <p>今検討が進んでいる高橋小学校と合橋小学校の統合については統合準備委員会の学校運営部会の中で、教育課程の検討をしている。それについては、時期が来たらお示しさせていただきます。</p>

■アンケートでの意見（要約）

- 2027年4月の施設一体型小中一貫校の9年間で子どもたちにとってワクワクドキドキ、魅力ある学校になることを望む。東井教育の実践となる特色あるカリキュラムを希望する。
- 特色ある小中一貫校となるよう期待している。
- 計画案については、理解できた。今後、高橋小学校と合橋小学校との統合を進めていくが、地区は不慣れなため、行政の協力が必要になる。保護者としてもできる限り意思統一が図れるよう努める。
- 説明はよくわかった。
- 説明会の機会を感謝する。理解できた。
- わかりやすい説明で理解できた。
- 統合の場所を但東中学校地内とすんなり場所を決めているが、十分に検討したのか。
- 統合により人数が増え、競争心が出来て良いと思うが、また落ちこぼれる子どもできる。しっかりカバーしてもらいたい。一人一人が違うのだから個人の良いところを伸ばす教育を望む。
- 英語コミュニケーション教育には、ALT活用の強化をすべき。ALT対先生が80%対20%の授業時間の配分となるようにしてもらいたい。
- 6年後には3校が1つになるので、特に小さい子どもの親にも説明会をしてもらいたい。
- 今日の説明会出席者は、男性、高齢者が多いことから、若いお母さん、お父さんの意見を十分に聞いていただきたい。きめ細やかな意見交換をしてほしい。そうすることによって新しい学校が地域にとって子どもにとって魅力的な教育、地域づくりの場になると考える。
- 会場で出た意見を十分に参考にしてほしい。
- 夜久野学園の地域住民、PTAへの但東地域住民との視察・交流を実施してほしい。
- しっかり意見を聞いて進めていただきたい。再編後もしっかりフォローしていただきたい。それぞれ地域により問題あるため特別にはできないことや予算がとは言わず大きい地域（中心部）だけでなく、周りの地域のことをよく考えて進めてほしい。
- 高橋小学校の統合後の跡地利用について早急に地域住民に行政の考え方を示してほしい。旧奈佐小学校・旧港西小学校の状況を踏まえて説明してほしい。（サウンディングについて地域住民に伝わっていないのではないか）
- 参加者が少なく伝わらないのではないか。